

令和 2 年 6 月

各 位

公益財団法人 東レ科学振興会

会 長 日 覺 昭 廣

## 「東レ理科教育賞」への応募について

“東レ理科教育賞”は、中学・高校の理科教育の分野ですぐれた業績を挙げた先生方を表彰するユニークな事業です。

東レ理科教育賞の中で特に優れているものには文部科学省の後援を受け、文部科学大臣賞が贈呈されます。

また、今年度から東レ理科教育賞・企画賞を新設し、新しい発想と工夫考案にもとづいた企画・開発の表彰を開始します。

科学技術は日進月歩で、学ぶべき内容も増大しつつあります。一方、学校の置かれている現況は厳しいものがあり、新しい教育を進めるのは容易ではありません。それにもかかわらず、将来を見据えた理科教育を探究して実践されている先生方は少なくありません。そのような方々に、東レ理科教育賞を贈呈することによって、貴重な教育成果を広く紹介し、少しでもそのご努力に報い、ご支援したいと考えております。

応募要領にて詳細をご覧の上、奮ってご応募くださるようお願い申し上げます。

### 付記

- ・応募要領を2種添付いたしました。応募用紙は、下記ウェブサイトからダウンロードするか、電子メール、葉書またはファックスで当会にご請求ください。
- ・令和元年度「東レ理科教育賞受賞作品集」を同封いたしましたのでご覧ください。  
なお、ウェブサイトからもPDFにてご覧いただけます。

公益財団法人 東レ科学振興会

〒103-0021

東京都中央区日本橋本石町三丁目3番16号（日本橋室町ビル）

Tel: 03-6262-1656 Fax: 03-6262-1901

URL: [www.toray-sf.or.jp](http://www.toray-sf.or.jp) E-mail: [torayzaidan@toray-sf.or.jp](mailto:torayzaidan@toray-sf.or.jp)

# 令和2年度（第52回）東レ理科教育賞 応募要領

## 1. 東レ理科教育賞の対象

東レ理科教育賞は、理科教育を人間形成の一環として位置づけた上で、中学校・高等学校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案にもとづいた教育事例を対象としています。論説や提案だけではなく、教育の現場で実績のあるものを期待しています。生徒の科学に対する興味を深めるために、例えば次のような事項が考えられます。

- (1) 実験・観察、演示などの教材・教具の開発とその実践例。
- (2) 効果的な実験法、器材の活用法、自発的学習をうながす工夫など。
- (3) よりよい理科教育のための指導展開。

(注) 理科教育賞には、学校のクラブ活動や、博物館などの自然科学教育も含まれます。

## 2. 褒 賞

東レ理科教育賞 文部科学大臣賞	東レ理科教育賞の中で特に優れているもの	賞状、銀メダル、 副賞賞金 100万円
東レ理科教育賞		賞状、銀メダル、 副賞賞金 70万円
東レ理科教育賞 佳作	東レ理科教育賞に次ぐもの	賞状、 副賞賞金 20万円
東レ理科教育賞 奨励作	東レ理科教育賞および佳作とは別に、理科教育上広く普及を奨励するもの	賞状、 副賞賞金 20万円

合せて10件程度選定します。

## 3. 応 募 資 格

中学校・高等学校の理科教育を担当、指導、または研究する方。

中学校・高等学校・高等専門学校・大学などの教員、指導主事、教育研究所・教育センター・博物館の所員など。

## 4. 応 募 手 続

- (1) 所定の応募用紙（申請書）に必要事項を記入し、下記提出先に**1部郵送**してください。応募用紙は、下記ウェブサイトからダウンロードするか、電子メール、葉書またはファックスで当会にご請求ください。
- (2) 共同の業績である場合は代表者を定めてください。賞は代表者に贈呈されます。
- (3) 応募作について特許あるいは実用新案の取得を予定している方は応募前に出願しておいてください。
- (4) **応募締切日 令和2年9月30日 必着**

## 5. 審 査

審査委員会によって第一次および第二次審査を行い、受賞作を選考します。

審査委員 西原 寛（委員長）、豊田 真司、兵藤 晋、酒見 泰寛、久世 宏明、磯崎 行雄

(注) 1. 第一次審査は、書類選考により行い、その結果は令和2年12月下旬に通知します。

2. 第二次審査は、令和3年1月10日審査会場において、教材・教具などを使用して説明していただきます。これに必要な旅費は当会内規により支払います。結果は令和3年2月下旬までにお知らせします。

3. 選にもれた応募には、審査委員会の意見をお送りします。今後の参考にしてください。

4. 選にもれたものを改良した場合には、再応募することができます。

## 6. 東レ理科教育賞の贈呈

東レ理科教育賞文部科学大臣賞および東レ理科教育賞の受賞者は、令和3年3月15日に東京で開催予定の第61回東レ科学技術賞・東レ科学技術研究助成および第52回東レ理科教育賞の贈呈式へご招待します。

## 7. 受賞作の公表

- (1) 受賞作の普及・活用を図るため「受賞作品集」を刊行し、全国の中学校・高等学校および関係教育機関などに贈呈します。また、当会ウェブサイトにも掲載します。（ウェブサイトこれまでの受賞作品をPDFにてご覧いただけますので、参考にしてください。）
- (2) 記憶媒体（CD、DVD、USBメモリー）を伴う受賞作については、教育の場での普及を図るため、それらの貸与をお願いすることがあります。

## 8. 応募用紙の請求および提出先

公益財団法人 東レ科学振興会

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町三丁目3番16号

Tel: 03-6262-1656 Fax: 03-6262-1901

URL: [www.toray-sf.or.jp](http://www.toray-sf.or.jp)



## 9. 個人情報の取り扱い

「申請書の個人情報に関する取り扱いについて」を確認のうえ、その内容に同意した方のみ申請書を提出ください。

## 令和2年度（第1回）東レ理科教育賞・企画賞 応募要領

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| 1. 東レ理科教育賞・<br>企画賞の対象         | 東レ理科教育賞・企画賞は、理科教育を人間形成の一環として位置づけた上で、中学校・高等学校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案にもとづいた企画・開発を対象としています。教育の現場での授業実践に向けて副賞賞金を活用して開発を行い、開発後は東レ理科教育賞へ応募されることを期待します。<br>東レ理科教育賞・企画賞へは1人1件の応募とします。<br>生徒の科学に対する興味を深めるために、例えば次のような事項が考えられます。<br>(1) 実験・観察、演示などの教材・教具の開発とその実践に向けた企画・開発。<br>(2) 効果的な実験法、器材の活用法、自発的学習をうながす工夫の企画・開発など。<br>(3) よりよい理科教育のための指導展開に向けた企画・開発。<br>(注) 理科教育賞・企画賞には、学校のクラブ活動や、博物館などの自然科学教育への展開を目的としたものや開発途中の案件も含まれます。ただし、個人的な研究、研修会の開催などは対象外です。 |
| 2. 褒<br>賞                     | 賞状、副賞賞金10～20万円（10件程度選定します。）   |
| 3. 応<br>募<br>資<br>格           | 中学校・高等学校の理科教育を担当、指導、または研究する方。<br>中学校・高等学校・高等専門学校・大学などの教員、指導主事、教育研究所・教育センター・博物館の所員など。  |
| 4. 応<br>募<br>手<br>続           | (1) 所定の応募用紙（申請書）に必要事項を記入し、下記提出先に1部郵送してください。応募用紙は、下記ウェブサイトからダウンロードするか、電子メール、葉書またはファックスで当会にご請求ください。<br>(2) 共同の企画・開発である場合は代表者を定めてください。賞は代表者に贈呈されます。<br>(3) 応募締切日 令和2年8月31日 必着  |
| 5. 審<br>査                     | 審査委員会によって審査を行い、受賞作を選考します。<br>審査委員 西原 寛（委員長）、豊田 真司、兵藤 晋、酒見 泰寛、久世 宏明、磯崎 行雄<br>(注) 1. 審査は、書類選考により行い、その結果は受賞者にのみ令和3年2月下旬までに通知します。<br>2. 選にもれたものを改良した場合には、再応募することができます。  |
| 6. 東レ理科教育賞・<br>企画賞の贈呈         | 東レ理科教育賞・企画賞は、令和3年3月15日に東京で開催予定の贈呈式後にお届けします。副賞賞金は贈呈式当日に受賞者に振込みます。  |
| 7. 受<br>賞<br>作<br>の<br>報<br>告 | (1) 受賞された方は1年後（翌年6月頃）、所定の用紙にて企画賞内容の展開結果などを東レ科学振興会に報告します。<br>(2) 報告に対し、審査委員会の意見をお送りします。  |
| 8. 応募用紙の請求<br>および提出先          | 公益財団法人 東レ科学振興会<br>〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町三丁目3番16号<br>Tel: 03-6262-1656 Fax: 03-6262-1901<br>URL: www.toray-sf.or.jp  |
| 9. 個人情報<br>の取り扱い              | 「申請書の個人情報に関する取り扱いについて」を確認のうえ、その内容に同意した方のみ申請書を提出ください。  |

